

とよたデカスプロジェクト 2024

◇ 募集要項 ◇



とよたデカスプロジェクトは、豊田市の地域資源と人々を結びつけるアートプロジェクトの企画案を募集し、実現をサポートする事業です。豊田市の魅力の発信や、地域や社会の課題解決、それらを担う人材の育成を目指しています。

🕒 募集期間

2024年4月2日（火）～5月31日（金）17時（必着）

🕒 入選プロジェクトの実施期間

2024年8月1日（木）～12月1日（日）

🏆 賞金

デカスコース：賞金30万円（6～8本程度）

デカスタコース：賞金20万円（2本程度）

📄 応募方法

所定の応募用紙を、下記申込み先まで郵送、持参またはメールにて提出

※提出いただいた応募用紙等は返却できません。

📍 申込み・問合せ先

公益財団法人豊田市文化振興財団 文化部 文化事業課

〒471-0035 愛知県豊田市小坂町 12-100（豊田市民文化会館内）

TEL | 0565-31-8804 FAX | 0565-35-4801 MAIL | info@decasu.jp

受付時間 | 9:00～17:00（月曜日休館・ただし祝日は開館）

🗣️ 説明会（相談会）

2024年4月20日（土）①14:00～、②16:00～

会場：とよた市民活動センター 活動室1

愛知県豊田市若宮町 1 丁目 57-1 T-FACE A 館9階（豊田市駅西口を出てすぐ）

※説明会へ参加する場合は、上記問合せ先へ4月19日（金）までにご連絡ください。

※相談は随時可能です（オンライン可）。こちらも上記問合せ先へご連絡ください。

🧠 とよたデカスプロジェクトとは？

とよたデカスプロジェクトは、あなたが考える豊田市の「宝」（自然、歴史、町並み、建物、特産品、そこに暮らす人々やその営みなど）を参加者と共有し、その魅力を市内外へ発信するアートプロジェクトの実現を応援する事業です。地域住民や関係者と連携しながら、アートプロジェクトを総合的にマネジメントできる人材の発掘と、企画者自身が、実践を積みながらスキルアップを図ることを目的としています。

仲間や地域の人たちと一緒にどんなものを「デカス」ことができるか。まずは一步を踏み出したいという方から、大胆な試みに挑戦する方まで、みなさんのご応募をお待ちしています！

🧠 応募資格

18歳以上の個人、または代表者が18歳以上の団体

※居住地・団体所在地は豊田市内外を問いません。

※団体は市民活動グループ、NPO法人、またはこれに準ずる任意団体（実行委員会など）に限ります。

※18歳以上の代表者をおく場合は、高校生の団体も応募できます。

🧠 募集内容

地域住民や来場者などと一緒に作り上げた“アート（美術、映像、音楽、舞台芸術、伝統文化、芸能、食文化などジャンルは問いません）”を通じて、豊田市の「宝」（自然、歴史、町並み、建物、特産品、そこに暮らす人々やその営みなど）の魅力を市内外へ発信するもの。

コース

デカスコース：賞金30万円（8本程度）

デカスタコース：賞金20万円（2本程度）



アイデアひらめいた！

デカスタコースは、おおまかなアイデアだけで応募OK！主にアートプロジェクトに初めて挑戦する方を対象としたスタートアップコースです。企画者のみなさんのアイデアを元に、スケジュール、会場選び、PRや実施当日の運営方法など、事務局と一緒に具体化していきましょう。あなたがデカしたい、アイデアと想いを実現してください！

※コースに迷ったら事務局までご連絡ください。

デカした賞・ぷちデカした賞

終了後に行われる報告会を経て、秀逸だったデカスコースのプロジェクトに賞金を上乘せします。

デカした賞：10万円（1本程度）

ぷちデカした賞：5万円（2本程度）

「出来(でか)す」とは、「つくい出す、成しとげる」という意味で、やる気と達成感をも想起させる言葉です。また、「デカシタ！よくやった！」と褒め称えるような感じで、「しでかす」というちょっとイタズラっぽい感じも連想させる言葉でもあります。



デカスくん

審査

審査方法

【一次審査】書類審査

【二次審査】デカスコース：公開プレゼンテーション デカスタコース：面談

審査のポイント

- ① 新しいアイデアや独創性があるか
- ② プロセス（地域住民や関係者との連携など）が重視されているか、意識されているか
- ③ 発信方法が考えられているか
- ④ 企画者のスキルアップにつながる可能性があるか
- ⑤ 実現性は高いか



審査員

石黒 秀和（脚本家／演出家／とよた演劇協会会長）

オオノ ユキコ（アートディレクター／ゴエンナーレ主宰）

松村 淳子（アートエディター／アートプログラムユニット「フジマツ」メンバー）

矢澤 英介（豊田まちづくり株式会社／ジョイカルウェイブ事務局／そらのうた MIUCHI 代表）

安野 太郎（作曲家／愛知県立芸術大学准教授）

スケジュール

募集締切日	5月31日（金）17時（必着）
一次審査 （書類審査）	応募書類による選考 →選考結果は、採否に関わらず応募者全員にメールにて通知 ※6月7日（金）までに通知が届かない場合は事務局にご連絡ください。
二次審査 （公開プレゼン テーション／面談）	日時：6月23日（日） ※時間や場所などの詳細は、一次選考結果通知にてお知らせします。
キックオフ ミーティング ・交流会	日時：6月29日（土）15～17時 場所：豊田市内 内容：企画者の紹介やプロジェクト実施の注意事項などを説明します。
プロジェクト 実施期間	期間：8月1日（木）～12月1日（日）
報告会	日時：2025年1～2月（予定） 場所：豊田市内（調整中） 内容：各プロジェクトの成果報告と審査員からのアドバイスを聴きます。 デカした賞、ぷちデカした賞の審査会（投票）も行います。

★ 注意事項 ★

【応募資格】

- 政党や政治的団体としての活動、宗教の布教、営利を目的としない個人・団体であること
- 暴力団員でない個人、暴力団でない団体、暴力団員が会員となっていない団体かつ、暴力団または暴力団員と密接な関係を有しない個人・団体であること
- プロジェクトの主催者（企画者）および共催者にNPO法人以外の法人や国または地方公共団体の外郭団体を含まないこと

※応募は1団体（1個人）につき1プロジェクトまでです。

【企画内容】

- 企画者自身が考えたオリジナルの企画で、他者の権利（著作権等）を侵害しないもの。
- 他の協賛金・補助金等の交付を受けているプロジェクトも対象です。
- 映像配信やオンラインに特化して実施するプロジェクトについては、地域住民や関係者と連携するプロセスや、鑑賞者との共有方法を重視してください。※単なる作品の制作、発表にならないこと。
- とよたデカスプロジェクトの事業趣旨を理解し、プロジェクトの遂行に責任をもって主体的に取り組めるもの。
- 地域住民等関係者の理解や協力を得られる内容であること。
- プロジェクト内で完結するものであれば、入場料（参加費）の徴収、飲食・物品等の販売について制限はありません。ただし、営利目的のプロジェクトは認められません。

【賞金交付】

以下の基準が満たされなかった場合、賞金の交付を見送ることがあります。

- 企画案に沿ったプロジェクトの実施
- キックオフミーティング・交流会、プロジェクト報告会等への参加
- 他の入選プロジェクトやデカスプロジェクト自体の広報活動への協力
- 各プロジェクト広報物へのデカスプロジェクトのロゴマーク掲載
- プロジェクトに関わる画像や資料等の公開
- 必要な安全対策（保険加入、緊急事態発生に備えた連絡体制の確保など）の実施
- 完了届の作成・提出（プロジェクト実施後30日以内）

※応募から実施に要する費用は、全て企画者の負担です。施設使用に係る費用をはじめ、各種安全対策に関する保険加入費用なども企画者が支払ってください。

※賞金はプロジェクトが完了し、報告書を受領した後に交付します。